



# 学校だより

5月号  
横浜市立桜台小学校  
令和4年4月28日発行

## 大人の背中

校長 小宮 健

新年度を迎えて早一ヶ月が過ぎました。子どもたちも徐々に新しい環境に慣れ、まるで若葉のような元気いっぱい笑顔いっぱいの様子があちこちで見られるようになりました。

先日、自宅近くの交差点で信号待ちのために停車していた時のことです。5年生くらいの女の子とその母親が自転車に乗って道路を渡ろうとしていました。青信号の点滅が終わりかけたとき、母親は強引に渡ってしまいました。その子はというと、

「お母さん、だめだよ！ 止まらなくちゃ…」

と言って、きちんと止まったのです。自分が正しいと思うことを勇気をもって行動にうつした姿はとても立派でした。しかし、その母親は自分がさっさと渡ってしまうと、付いて来ない我が子に、

「さっさと渡っちゃえばいいのに、まったく〇〇〇なんだから…」

とつぶやいたのです。そのとき、

「ごめんね。お母さん無理しちゃった。さすが、〇〇ちゃんね」

とでも言ってあげられたら、その子は自分の行いを認められて、どんなにうれしく思ったことでしょう。とても残念でした。

子どもは成長過程において注意されることをしてしまうこともありますが、大人が見落とした価値あることを拾い上げる優れた気づきや、純真でひたむきな頑張りをいろいろな場面で見せています。それをしっかりと認め、称えていくことが周りにいる我々大人の務めではないでしょうか。

また、「子どもは親の思い通りに育たない。親がしているように育つ」「子は親の鏡」とも言われます。子どもは親の後ろ姿を見て感じ取り、そのように成っていく——子どもは大人の姿をよく見えています。その期待に応えられるように、子どもたちのロールモデルとなるべく『大人の背中』を見せていきたいものです。自戒の念を込めて書かせていただきました。

さて、明日(4/29)から3連休—登校—3連休—登校—連休という飛び石のゴールデンウィークとなります。新型コロナウイルス感染拡大予防対策を十分に意識しながら、生活のリズムを崩さず、元気に過ごしてほしいと思います。

保護者や地域の皆様、今月も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

